

様式第4号 (第5条関係)

政務活動費収支報告書

令和2年4月10日

盛岡市議会議長

遠藤政幸様

議員氏名 野中靖志



盛岡市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項および第2項の規定により令和元年度の政務活動費の収入及び支出について別紙のとおり報告します。



議員氏名 野中 靖志

1 収支の状況

項目		金額	主な実施事業内容
収入	政務活動費 ①	400,000	
支出	調査研究費	68,500	会派市政クラブ 県外視察 (11/6~8)
	研修費	10,000	市政調査会拠出金
	広報費	315,700	市民に対する市政報告として広報誌の発行・配布 (2回発行)
	広聴費		
	会議費		
	資料作成費		
	資料購入費		
	人件費		
	事務所費		
		支出合計 ②	394,200
差引残余 ①-②		5,800	

政務活動費出納簿

【令和元年度分】

(単位：円)

年月日	内容	収入額	支出額	支出額の内訳								
				調査研究費	研修費	広報費	広聴費	会議費	資料作成費	人件費	事務所費	
9月10日	政務活動交付金	100,000	0									
10月10日	政務活動交付金	300,000	0									
10月25日	会派視察(11/6~8)の交通費		57,475	57,475								
11月7日	会派視察(11/6~8)の宿泊費(石徹白)		8,800	8,800								
11月5日~11月7日	会派視察(11/6~8)の交通費等按分		2,225	2,225								
11月15日	市政調査会拠出金		10,000		10,000							
12月11日	市議会報告(No.1)にかかる広報印刷費		62,700			62,700						
3月25日	市議会報告(No.2)にかかる広報印刷費		253,000			253,000						
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
			0									
小計				68,500	10,000	315,700	0	0	0	0		
累計		400,000	394,200	残高(収入額累計-支出額累計)				5,800 円				

政務活動費支出簿

使途項目	調査研究費
------	-------

支出年月日	支出金額	摘要	備考
10月25日	57,475 円	会派視察 (11/6~8) の交通費	
11月7日	8,800 円	会派視察 (11/6~8) の宿泊費 (石徹白)	
11月5日~7日	2,225 円	会派視察 (11/6~8) の交通費等 (手土産代他) の按分	参加者 (8人) で按分
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	68,500 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.10.25
------	-------	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	57,475	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	57,475	円

【支出摘要】

会派先進地視察（11/6～8、視察先：岐阜県郡上郡白鳥町石徹白地区、東京都町田市、千葉県柏市）にかかる交通費・宿泊代

【支出内訳】

①JR券代（新幹線特急券・乗車券）	45,290円
②宿泊代（11/7 ホテルリソル町田 1泊朝食付き）	8,638円
③レンタカー代（11/6～7）一人当たり	3,547円
計	57,475円

領収書等添付欄 別紙に添付

領収証

NO. 21

野中 靖志 様

ご旅行日 2019年11月06日(水)

ご入金額

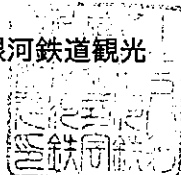
57,475 円

上記金額領収いたしました。

11/6発 ご旅行代金として



IGRいわて銀河鉄道株式会社 銀河鉄道観光
 〒020-0133
 岩手県盛岡市青山二丁目2番8号
 TEL:019-601-9991 / FAX:019-601-9996



発行年月日: 2019年10月25日
 営業所: IGRいわて銀河鉄道
 担当者: [Redacted]

領収印



請 求 書



2019年10月25日

野中 靖志 様

IGRいわて銀河鉄道株式会社
銀河鉄道観光

この度は、ご利用いただきまして誠にありがとうございます。
ご請求明細は、下記のようになっておりますので、ご確認
頂きますようお願い申し上げます。

〒020-0133
岩手県盛岡市青山二丁目2番8号
TEL 019-601-9992
FAX 019-601-9996

所長	経理	担当者
		

合 計 ¥57,475

摘 要	人員又は数量	単 価	金 額 (税込)
2019年11月6日(水)~8日(金) ご旅行代金として			
1. JR券代			
特急券 6日 はやぶさ4 盛岡 → 東京 普通席	1	6,230	6,230
特急券 6日 のぞみ219 東京 → 名古屋 普通席	1	4,720	4,720
特急券 7日 のぞみ18 名古屋 → 新横浜 普通席	1	4,720	4,720
特急券 8日 はやぶさ27 上野 → 盛岡 普通席	1	6,220	6,220
乗車券 6~8日 盛岡 ⇄ 岐阜 往復	1	21,960	21,960
乗車券 7日 新横浜 → 町田	1	310	310
乗車券 8日 新宿 → 柏	1	650	650
乗車券 8日 柏 → 上野	1	480	480
2. 宿泊代			
7日 ホテルリソル町田 シングル 1泊朝食付	1	8,638	8,638
3. レンタカー代			
6~7日 岐阜駅前 ⇄ 岐阜駅前 免責補償込	1	3,547	3,547
ハイエースグランドキャビン 1台(頭割り単価)			
合 計 (税込)			57,475

お支払い期日 2019年12月13日

* お手数をお掛け致しますが、下記口座宛にお振込みいただきますようお願い申し上げます。

* お振込手数料は、お客様ご負担にてお願いいたします。

【銀行名・口座番号】 盛岡信用金庫 厨川支店 普通 0269515

【口座名称】 IGRいわて銀河鉄道株式会社
銀河鉄道観光【口座カナ】 アイジーアール イワテギンガテツドウ (カ)
ギンガテツドウカンコウ

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1.11.7
------	-------	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	8,800	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	8,800	円
<p>【支出摘要】 会派先進地視察（11/6～8、視察先：岐阜県郡上郡白鳥町石徹白地区、東京都町田市、千葉県柏市）のうち11/6（石徹白地区）宿泊代 【支出内訳】①宿泊代（11/6 カルヴィライとしろ 1泊） 8,800円</p>		

領収書等添付欄 別紙に添付

領 収 証

野中 やすし 様 No. _____

★ ￥ 8,800 -

但 宿泊代としろ

1 年 11 月 7 日 上記正に領収いたしました

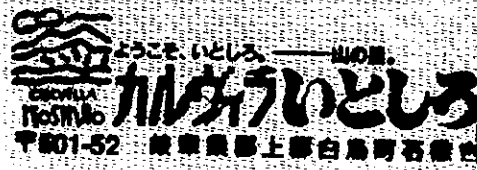
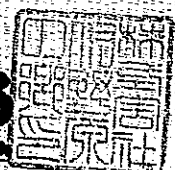
内 訳

税抜金額 _____

消費税額等 (%) _____

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

請求書

令和
平成 / 年 / 月 / 日

野中 やすし 様

合計 8,800 円



月日	内 容	単価(円)	数量	計 (円)
11/6	お泊まり (大人)	8,800	1	8,800
	〃 (小人)			
	〃 (幼児)			
/	〃 (大人)			
	〃 (小人) 領収済			
	〃 (幼児)			
/	〃 (大人)			
	〃 (小人)			
	〃 (幼児)			
	お酒	500		
	ビール	600		
	ジュース・ウーロン茶	200		
	コーヒー	300		
	特別料理			
	お弁当			
	その他 (暖房費等)	一室 1,000		
	遊具			
	小 計			8,800
	消費税 (%)		込	
	合 計			8,800

政務活動費支払伝票

使途項目	調査研究費	支出日	R1. 11. 5~11. 7
------	-------	-----	-----------------

支出証拠書類の額面金額	17,803	円
支出按分率・(※按分が必要な場合)	1/8	
政務活動費支出金額	2,225	円

【支払概要】

白鳥町石徹白地区、町田市、柏市への会派視察に係る高速料金、ガソリン代、私鉄運賃
参加者全員分を一緒に支払ったので8名で均等割 原本は伊勢志穂議員が保管

【支出内訳】

(内容)	(金額)	(発行日)
手土産代	4,536	R1. 11. 5
ETCカード利用料・ETC利用料金	4,070	R1. 11. 7
レンタカーガソリン料金	2,797	R1. 11. 7
小田急線町田-新宿ロマンスカー代	6,400	R1. 11. 7
計	17,803	

※1 ETC等料金について

ETC利用料金7,060円のうち政務活動に関わる3,740円を負担する。
3,740円(利用料金)+330円(カード料金)=4,070円を計上する。

※2 レンタカーガソリン料金について

領収書金額6,020円のうち政務活動に関わる3,010円(186.5km分)を負担する。
政務活動費事務マニュアルより元年度単価15円×186.5km=2,797円と比較し、安い額を計上する。

領収書等添付欄



別紙に添付

領 収 証

No. _____

市政クレーン 様

黄精飴本舗
長 沢 屋

令和 1 年 11 月 5 日

阿部 淳

盛岡市神明町2-9
☎ 019 (622) 5 8 8 7

下記のとおり領収致しました

合計金額 ￥ 4,536-

月日	品名	数量	単価	金額
11 5	黄精飴	3	1512	4536

【お客さま控え】

市政クレーン 様

領収証

2019年11月-7日 17:39

MSR

0302-1-51

取引内容 特急券 8枚
乗車券 8枚
領収金額 6,400円

伝票番号 00312

この領収証は大切に保管してください。
毎度ありがとうございます。

町田西口
小田急電鉄株式会社

※長期間保管が必要な場合は、コピーしてください※

領 収 証

№116012

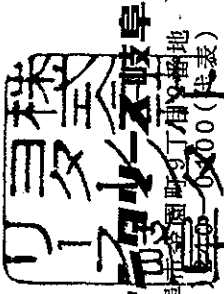
年 11 月 7 日

成岡市議会議会市政777777 様

金額	百	千	円
	7	3	90

現金	✓
小切手	
振込	
クレジットカード	

レンタル料		乗捨精算金	
リース料		(内) ETC料	¥1,330
部品代等		(内) ETC料	¥2,060
車両代		消費税	
但し			



株式会社 岐卓
〒500-8113 岐阜県津島郡津島町八幡地
本社 TEL (058) 440-0400 (代表)

JR岐卓駅前店

担当部署

お客様控

- 記載金額5万円未満 非課税
- 100万円以下.....200円
- 200万円以下.....400円
- 300万円以下.....600円
- 500万円以下.....1,000円
- 1,000万円以下.....2,000円
- 2,000万円以下.....4,000円
- 3,000万円以下.....6,000円
- 5,000万円以下.....10,000円
- 1億円以下.....20,000円
- 1億円超.....40,000円

上記の通り正に領収いたしました。
※金額を訂正したもの、複写で記入されていないもの、社印・取扱者印のないものは無効です。
※後日正規保険料領収書発行の場合、本領収書の保険料充当額については無効となります。



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人 株式会社トヨタレンタリース岐阜

JR岐阜駅前店

岐阜市加納栄町通2-1-2

電話番号058-268-6800

発行年月日: 令和 1年11月 7日

貸渡N○: 6256924

RA610R

借受人 名称 鈴木 一夫 様
住所 岩手県盛岡市仙北二丁目23-24

項目	予定料金	精算料金
基本料金	28,380	28,380
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	28,380	28,380
免責補償料	ご加入	ご加入
特別装備料	0	0
添付品料金	330	330
ワンウェイ料金	0	0
燃料代		0
引取配車料	0	0
ETC	0	7,060
ご利用額	28,710	35,770
リース無償代車		0
NOC		0
免責実費料		0
お支払額	28,710	35,770
内消費税	2,610	3,251
予約金	0	0
船乗車券	28,380	28,380
当日預り金	330	330
現金		
預り金合計	28,710	28,710
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	7,060

<お貸しする車両>

貸渡車両 MI-XGC 燃料 ガソリン
登録N○岐阜 300わ6564

料金クラス W4-K 車両クラス W4-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	11月 7日12時02分	11月 7日12時02分	50,976
発	11月 6日12時02分	11月 6日12時02分	50,603
利用分	1日 0時間00分	1日 0時間00分	373

料金種別 その他 料金割引率 0%

添付品 ETCカード(有償) 1

この請求金額	現金	7,060

乗車人数 8名
返却営業店舗 JR岐阜駅前 058-268-6800 返却府県 県内

運転者氏名 鈴木 一夫 様

TOYOTA Rent a Car

トヨタレンタカー予約センター

0800-7000-111 無料

<http://rent.toyota.co.jp>

No. 4260
利用明細書

2019年11月 6日 13:48
 入口料金所 岐阜各務原
 出口料金所 白鳥
 車種 普通車
 通行料金 ¥1870円
合計 ¥1870円

No. 4261
利用明細書

2019年11月 7日 09:26
 入口料金所 高鷺
 出口料金所 白川郷
 車種 普通車
 通行料金 ¥1730円
合計 ¥1730円

No. 4262
利用明細書

2019年11月 7日 11:40
 入口料金所 白川郷
 出口料金所 岐阜各務原
 車種 普通車
 通行料金 ¥3460円
合計 ¥3460円

ENEOS

納品書(領収書)

2019年11月07日 11:52

売上 上 様 M
 21001-900000-759
 現金フリー
 車両番号 実車番
 0210-00
 レギュラーガソリン P-11
 40.40L *
 ¥6,020
合計 ¥6,020
 (消費税10%対象 ¥6,020)
 内消費税等 ¥547
 お預り ¥10,000
 お釣り ¥3,980

現金でお買上げの場合引額収書にかえて頂きます。

岐商商事 株式会社 岐阜SS
 岐阜県 岐阜市城東通2-28
 TEL: 0582-71-6441 SS-021001
 社内No 2275-01 データNo 2625-2626
 177 2019/11/07

白鳥IC ~ 岐阜各務原IC
 ¥1870円を計上

視察等概要書

議員氏名 野中靖志

<p>会派等名</p>	<p>市政クラブ</p>
<p>実施日</p>	<p>令和元年11月6日から 令和元年11月8日まで</p>
<p>参加者</p>	<p>伊勢志穂、中村亨、鈴木一夫、高橋重幸、竹花せい子、大谷陽介、加藤麻衣、野中靖志 計8名</p>
<p>視察先および 視察等項目</p>	<p>① NPO法人やすらぎの里いとしろ（小水力発電施設の概要、地域づくり） ② 町田市（プロスポーツの振興、町田市立陸上競技場整備事業の概要） ③ 柏市（市立柏の葉中学校のジェンダーレス教育）</p>
<p>視察の概要 および所感</p>	<p>① NPO法人やすらぎの里いとしろ （岐阜県郡上市白鳥町石徹白（いとしろ）地区） 同地区は、岐阜県北部の小さな山村集落である。岐阜・福井県の県境に位置し、隣の集落から12km、標高700mの山間にある集落である。冬季には積雪が1.5mを超える豪雪地帯でもある。 同地区には100世帯、人口は200人がくらしている。うちUIターンが15世帯（15%）51人（25.5%）で、都市圏からの移住世帯であり、地域住民が力を合わせて、内外へ地域の魅力を発信している。 もともと白山信仰と関わりが深い同地区は、「白山中井神社（西暦82年～）」の氏子の集落として古くから続いていた。 今から60年前には人口が1200人余りあったが、その後減少を続け、限界集落になる寸前のところで、平成15年（2003年）、地元の建設業者が中心となり、むらおこしのNPO法人を設立した。 また、平成19年、岐阜市のNPO法人が「小規模水力発電」をむらおこしの起爆剤にと、社会実験を実施して、県内外から注目されるようになったものである。 転入者は、神奈川県、岐阜県、愛知県などから、30～40代の比較的若い世代が多く、単身も夫婦も家族もいる。地元の小学校も転入者のおかげで一時は児童が4人まで減ったが、現在在籍する児童は9人。今後は18人まで増える予定である。 同地区の農業用水路に設置した4基の小型の発電機で地区内の街灯、運営主体であるNPO事務所や地元農産物食品加工施設などの電力を賄っている。</p> <div data-bbox="986 1236 1329 1594" data-label="Image"> </div> <p>↑【農業用水路に設置された発電用水車】</p>

《所感》

小水力発電については、ダムなどとは違い大規模設備を必要とせず、またCO2排出量もほとんどないことから、環境に与える負荷がほとんどない再生可能エネルギーである。

同地区では、小水力発電の事業主体として発足当初はNPOが、その後農協や自治会などが地域の様々な団体が参画し協同して運営にあたってきており、まさに「地域密着型」の事業展開となっている点は、当市における中山間地域の人口減少対策や「むらおこし」にも大いに参考となるものと感じた。

ただし、同地区は古くから白山信仰の拠点として栄えてきた歴史があることも、むらおこしの大きな原動力になっているものと感じた。古刹の氏子の集落として、代々受け継がれてきた信仰に基づく郷土愛が強いことで、「自分たちの地区を何とかして次の世代に残さなくてはならない」という思いを地区の高齢者と転入してきた若年世代とで共有できていることも、むらおこしにプラスに作用しているものと感じた。

② 東京都町田市

同市は、サッカー「FC町田ゼルビア」(J2)のホームタウンである。

2014年、プロサッカーJリーグをまちおこしに繋げていこうと、収容能力1万人超の立派なスタジアムを整備した。

令和元年8月～令和3年2月までの事業期間で、J1ライセンス取得に向けて市陸上競技場の観客席を5000席増設する。事業費は約40億円。

同事業に対する市議会内はもとより市民にも積極的・消極的様々な意見があったが、市長の強い意志をはじめとして、何とか議会の反対を説得して合意をとりつけることができた。

最終的には、「FC町田ゼルビア」がJ1昇格めざして戦績を残そうとしている姿勢が、反対派を説得してスタジアム整備の大きな原動力になった。

「FC町田ゼルビア」には、熱心なサポーターが市内外に5000人程度おり、試合の応援はもちろん、市街地の活性化にも取り組んでいる。

《所感》

当市においては、3月定例会で「南公園球技場(サッカー場)」のナイター設備の



【市庁舎ロビーにあるのぼり】↑

整備費にかかる補正予算（約7億4千万円）が可決された。

今後、「グルージャ盛岡」（J3）のホームスタジアムとしてナイター設備が整備されるサッカー場や、県と共同で整備を予定している新「盛岡南公園野球場（仮称）」の建設も予定されており、スポーツ振興の拠点整備が進めてられていく。

町田市は当市の1.5倍の人口を持ち、都心とのアクセスの優位性や、Jリーグ発足当初からプロスポーツを抱えてきた歴史があるなど、当市と比して条件が揃っているが、「交流人口」を増やす取り組みや、市街地の活性化など、同市の積極的な取り組みは、大いに参考となると感じた。

当市においては、「グルージャ盛岡」のサポーターの拡大はもとより、「スポーツを核としたまちおこし」を進めるために、ライエンドが2回目となる「シティーマラソン」や各種スポーツイベントを通じて、いかに交流人口を増やし、若者を中心に定住へとつなげていくか、今回の夜間照明設備整備の事業を契機にして、着実に取り組みを進めていく必要があると感じた。

③ 千葉県柏市



同市の「柏の葉中学校」は、市の新たなベッドタウンにできた開校2年目の新しい市立中学校である。（管内の小学校と同校の学区は同一である。）

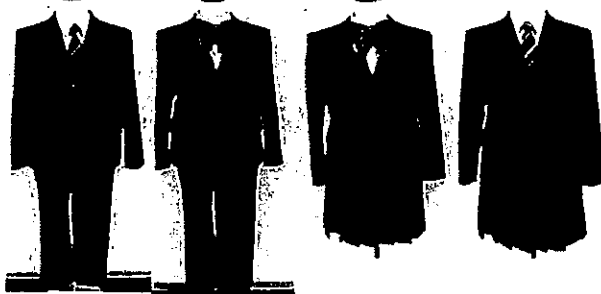
新設校であったため、制服は、開校前年度の9月、同校に進学予定の児童の保護者らを対象に「制服」についてアンケートを実施。その結果、「制服を作ること」、「LGBT（セクシャルマイノリティ）の生徒に配慮して、女子もスラックスが選択できる制服にする」方向でメーカーにデザインを依頼した。

そして、開校前年11月に第2回検討委員会、児童・保護者による投票の結果、制服を決定した。

制服の制定

特色

- ・柏市立中学校では、初めて男女ともブレザーの採用
- ・男女ともにスカート・スラックス、リボン・ネクタイの選択が可能



写真の通り、男女ともにスカート・スラックス、リボン・ネクタイの選択が可能となっている点は先駆的である。

	<p>現在の在校生（1、2年生のみ）の状況は、女子50人中27人がネクタイを着用しているとのことでした。さらには女子のスラックスの着用は冬季に3人ほど実績（防寒対策？）があった。</p> <p>また、入学前に匿名による電話で「子ども（男子）がネクタイを締めることに抵抗を感じており、リボンを着用しても良いか？」と問い合わせが1件あったが、男子でリボンの着用の実績は未だない。（スカートも同様に実績なし。）</p> <p>《所感》</p> <p>学校側の説明では、「制服の選択自由」については、LGBTに対する配慮というよりは、開講して間もない新設中学校であり、しかも、単一小学校区から生徒が入学する中学校であったことから、比較的、制服の自由選択について共通理解を得られやすかったことも背景にあるのではないかと感じた。（事実、学校側の説明でも、LGBTへの配慮は制服を決定する過程での副産物的なものというニュアンスであったように受け止めた。）</p> <p>統計的には、人口に対するLGBT層の比率は8.9%（11人に1人の割合）であり、「左利き」の人口とほぼ一致するとも言われていることから、今後、同校のような「制服の選択自由」を校則に取り入れる学校を公私立問わず増やしていく必要があると感じた。</p> <p>と同時に、教職員はもちろん、児童生徒に対する人権教育としての観点からLGBTに対する理解を広め差別をなくしていく取り組みの実践を本市においても積極的に推進していく必要があると痛感した。</p> <p>当市は、県内唯一の市立高校をもっており、LGBTの生徒への配慮するため、人権教育の充実とあわせて、県内公立高校に先駆けて「制服の自由選択」の導入に向けて、非常に参考となる事例だと感じた。</p>
添付資料	視察日程表

市政クラブ 会派視察日程表 1.11.6 (水) ~ 8 (金)

【11月6日(水)】

盛岡駅 (7:10) — (はやぶさ4号) — (9:23) 東京駅
 東京駅 (9:40) — (のぞみ219号) — (11:19) 名古屋駅
 名古屋駅 (11:30) — (東海道線快速) — (11:48) 岐阜駅
 岐阜駅前 (12:00) — (レンタカー・約100km) — (14:30) 石徹白地区

※岐阜駅前(12:00頃発) — (名古屋高速・東海北陸道) — 長良川SA (昼食 12:30頃~13:10頃) —
 — 白鳥IC (13:45頃) — 白鳥町石徹白地区・白山中居神社 (14:30頃着)

※地区内に商店がありませんので、必要なものは手前の白鳥町内で購入してください。

NPO法人 やすらぎの里いとしろ 視察(14:30~16:00) 担当: [] さま (Tel: []))

- ◆視察項目 ・小水力発電施設の概要について
- ・地域づくりについて (視察負担金1名2,000円)

集合場所:白山中居神社鳥居前 (岐阜県郡上市白鳥町石徹白3-48)

《宿泊》 カルヴィアいとしろ

郡上市白鳥町石徹白57-100 Tel:0575-86-3700

1泊2食付 8,800円 (現地で直接お支払いください 宿泊費の領収書を貰って下さい)

【11月7日(木)】

石徹白地区 (9:30) — (100km:レンタカー) — (11:30) 岐阜駅
 (昼食:岐阜駅周辺)

岐阜駅 (12:23) — (東海道線快速) — (12:43) 名古屋駅
 名古屋駅 (12:57) — (のぞみ18号) — (14:14) 新横浜駅
 新横浜駅 (14:20) — (JR横浜線) — (14:42) 町田駅

(中央口みどりの窓口前に町田市議会の封筒を持った事務局職員が待機しています)

町田駅 (14:45) — (議会バス) — (14:55) 町田市役所

町田市様 視察(15:00~17:00) ※町田市議会事務局ご担当:調査法制係 [] さま Tel:042-724-4049

- ◆視察項目 ・プロスポーツ(ゼルビア町田など)の振興について
- 行政のチームに対する支援策
- (選手強化に向けた環境整備やサポーターを増やすための施策)
- チームと連携した地域活性化策 (シティセールス・地域スポーツの活性化など)
- ・町田市立陸上競技場の整備について
- J1ライセンス取得に向けた陸上競技場整備事業の概要

町田市役所 (17:00) — (議会バス) — (17:15) 宿泊先

《宿泊》 ホテルリソル町田 (小田急町田駅徒歩2分)

(町田市森野1-12-15 Tel:0427-32-9269)

【11月8日(金)】

町田駅 (9:11) — (小田急さがみ70号) — (9:44) 新宿駅
 新宿駅 (10:12) — (山手線) — (10:33) 日暮里駅
 日暮里駅 (10:46) — (常磐線快速) — (11:10) 柏駅
 (駅周辺で昼食)

(13:00に中央改札脇のみどりの窓口前で待ち合わせ)

柏駅前 (13:00) — (議会バス) — (13:15) 柏の葉中学校

柏市様 視察(13:15~14:15) ※柏市議会事務局ご担当 [] 様 Tel:04-7167-1451

- ◆視察項目 【視察先】市立柏の葉中学校
- ジェンダーレス教育について 選択制制服の導入経緯と利用状況
- 検討委員会の設置や生徒・保護者への意見聴取・反応など
- 導入に当たっての市教委との関わり

柏の葉中学校 (14:15) — (議会バス) — (14:30) 柏駅

柏駅 (14:39) — (常磐線) — (15:13) 上野駅

上野駅 (15:26) — (はやぶさ27号) — (17:33) 盛岡駅

政務活動費支出簿

使途項目	研修費
------	-----

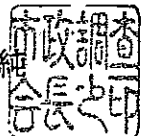
支出年月日	支出金額	摘 要	備考
11月15日	10,000 円	市政調査会拠出金	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	10,000 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	研修費	支出日	R1.11.15
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	10,000	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	10,000	円
【支出摘要】 市政調査会拠出金		

領収書等添付欄 <input type="checkbox"/> 別紙に添付
--

<table border="1"><tr><td>領 収 書</td></tr></table>	領 収 書
領 収 書	
野中 靖志 様	
一金 10,000円 也	
令和元年度市政調査会拠出金として、上記のとおり受領しました。	
令和1年11月15日	
盛岡市市政調査会 会長 天 沼 久 	

政務活動費支出簿

使途項目	広報費
------	-----

支出年月日	支出金額	摘要	備考
12月11日	62,700 円	市議会報告(No.1)にかかる広報印刷費	
3月25日	253,000 円	市議会報告(No.2)にかかる広報印刷費	
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
	円		
合計	315,700 円		

政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R1.12.11
------	-----	-----	----------

支出証拠書類の額面金額	62,700	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	62,700	円
【支出摘要】 市議会活動報告 (No.1) にかかる広報印刷費 (11月発行、3,000部)		
【支出内訳】 @20.9円×3000部=62,700円 (税込み) ※両面カラー		

領収書等添付欄	<input type="checkbox"/> 別紙に添付
---------	--------------------------------

領 収 証

No. 1419

令和元年12月11日

野中やちし 様

金 62,700 円也

但し、市議会活動報告印刷代 3000枚

(内、消費税 円)

上記金額正に領収致しました。ありがとうございました。

種別	現金・小切手・振込 相殺・手形
----	--------------------

お客様の名前、日付、金額の記載のないもの、訂正されたもの、社印、取扱者印、但し書きのないものは無効

(有) ジロー印刷企画
 代表取締役 名久井 龍 夫
 〒020-0066 盛岡市上田2丁目17番地
 TEL019 (651) 6644 FAX019 (652) 2610



取扱者

ほう じゃく

宝積

つうしん

ほうじゃく＝人に尽くして見返りを求めず

野中やすし市議会活動報告

No.1 2019年 11月 発行



連絡先

〒020-0004 盛岡市山岸二丁目12-32

TEL&FAX 019-907-1422

E-mail : houzyaku0825@gmail.com

野中やすし 市議会議員として活動スタート！

市民の笑顔かがやく 街づくりにむけて



◆「市政クラブ」に所属◆

新市議会では、「市政クラブ」(第2会派)に所属することになりました。

「市政クラブ」には、私のほか、高橋重幸議員(副議長)、中村亨議員(会派幹事長)、伊勢志穂議員、鈴木一夫議員、竹花せい子議員、大谷陽介議員、加藤麻衣議員の計8人の会派です。

つねに市民の目線で市政と向き合い、福祉・教育の向上と、あらゆる差別をなくし、人権を尊重する市政の実現に向けて8人力をあわせて活動していきます。

◆ご支援に感謝いたします◆

先の盛岡市議会議員選挙におきましては、皆様から多くのご支援をいただき、初当選を果たすことができました。心から感謝申し上げます。

新市議会では「市政クラブ」に所属し、また、常任委員会は「産業環境常任委員会」に所属することになりました。市民の皆様のご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

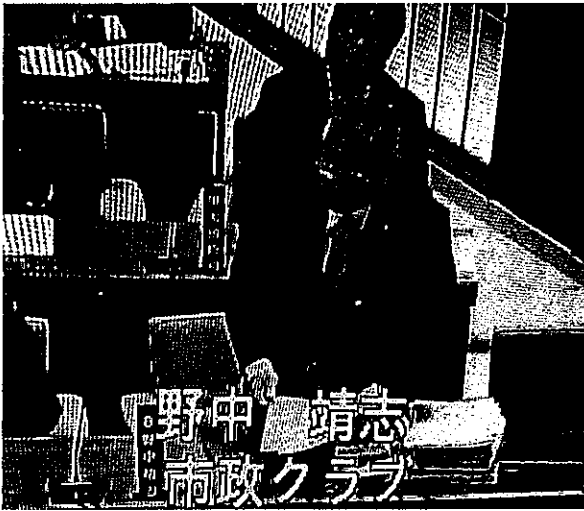
◆「産業環境常任委員会」に所属◆

常任委員会は「産業環境常任委員会」へ所属することになりました。

「若者・女性の就労支援」、「労働者のはたらき方改革」、「ごみ処理広域化」など、市民生活に密着した課題が山積しています。

つねに働く者の視線、生活者の視点で発言してまいります。

初めての「一般質問」行いました。



10月18日、盛岡市議会10月定例会において、初めての「一般質問」を行いました。

内容は、①「人口減少対策」、②「会計年度任用職員制度」について、一問一答方式により市当局の考えを質しました。以下、その概要です。

① 人口減少対策について

まず、「人口減少対策」については、盛岡市が若者・女性の転出に歯止めがかからず、「少子高齢化」が進んでいる問題を取り上げました。

全国的にみると、神奈川県横須賀市や秋田県大仙市などでは、若者・女性の就労支援、定住対策の強化に向けて、経営者団体・行政機関との連携協定を締結して取り組んでいる例があります。

私は、「盛岡市として、他市よりもさらに一歩踏み込んで、人口減少対策として、若者・女性が働きやすい職場環境の整備を進めるうえで、労働団体も加えて「総がかり」の推進体制をつくるべきだ」と、市当局に訴えました。

これに対し、市当局は「先進自治体の事例を参考に調査研究したい」との答弁がありました。

② 市で働く非正規職員について

次に、市で働く非正規職員に関連して、来年4月からスタートする「会計年度任用職員制度」について、市当局の対応状況を質問しました。

この「会計年度任用職員制度」は、地方公務員法の一部改正をうけて、自治体に働く非正規職員の制度が大きく変わることになります。

盛岡市でも現在、600人を超える非正規職員が働いています。社会問題となっている「子どもの虐待」の市民相談の対応など、今や彼（彼女）らの働きなしには、市行政サービスが滞ってしまうのが実態です。

そこで、私から「全国的に自治体で働く非正規職員が増え続けている。優秀な人材を確保し、円滑な制度の導入を進めるため、賃金水準の引き上げなど、魅力ある制度設計が重要だ」と、市当局に訴えました。

これに対し、市当局は「総務省の指導をふまえ、他市の動向を見ながら、経過措置を講じるなど適切に対応する」との答弁がありました。

今後も、はたらく者の立場で、「会計年度任用職員制度」の円滑な施行にむけて、市議会場で発言していきたいと思えます。



政務活動費支払伝票

使途項目	広報費	支出日	R2.3.25
------	-----	-----	---------

支出証拠書類の額面金額	253,000	円
支出按分率		
政務活動費による支出金額	253,000	円
【支出摘要】 市議会活動報告 (No.2) にかかる広報印刷費 (3月発行 5,000部)		
【支出内訳】 @50.6円×5000部=253,000円 (税込み) ※両面カラー、6ページ、うち3つ折り1000部		

領収書等添付欄 別紙に添付

領 収 証

No. 1151

令和2年3月25日

野申やすし

様

金 253,000 円也

但し、市議会報告印刷代
 両面カラー 6P 353折 1,000部
 (内、消費税 円)

種別	現金・小切手・振込 相殺・手形
----	--------------------

上記金額正に領収致しました。ありがとうございました。

(有) ジロー印刷企画

代表取締役 名久井 龍 夫
 〒020-0066 盛岡市上田2丁目17番
 TEL019 (651) 6644 FAX019 (652) 2688

お客様の名前、日付、金額の記載のないもの、訂正されたもの、社印、取扱者印、但し書きのないものは無効



取扱者	
-----	--

ほう じゃく

宝積

つうしん

ほうじゃく=人に尽くして見返りを求めず

野中やすし市議会活動報告

No.2 2020年 4月 発行



連絡先

〒020-0004 盛岡市山岸二丁目12-32

TEL&FAX 019-907-1422

E-mail: houzyaku0825@gmail.com

盛岡市議会 12・3月定例会

一般質問を行いました

日ごろから、皆様には大変ご支援・ご指導をいただいていることに感謝申し上げます。

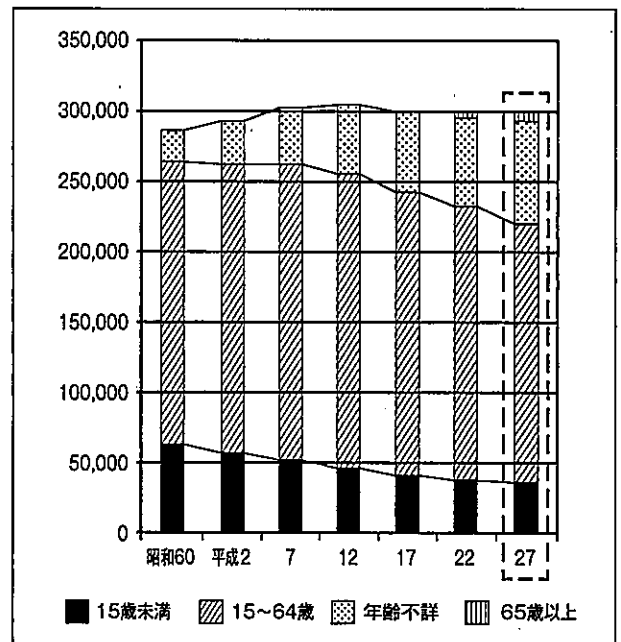
さて、市議会議員として活動をスタートしてから、早7か月が経過しました。

これまで、昨年10月定例会で初の一般質問（一問一答方式）を行い、12月・3月定例会でも、一般質問に立たせていただきました。また、昨年11月には会派「市政クラブ」による行政視察（岐阜県郡上市、東京都町田市、千葉県柏市）にも参加してきました。

今後とも、皆様からのご指導をよろしくお願いいたします。

2019年12月定例会一般質問

①まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について



上のグラフを見てください。盛岡市の人口は、平成12年（2000年）の302,857人（国勢調査：合併前の玉山村を含む。）をピークに減少を続けています。

人口減少の内訳をみると、少子化によって、「15歳未満」の人口が減少しており、そのことが15~64歳の「生産年齢人口」の減少を加速させています。

「少子・高齢化」は、全国的に地方自治体にとって大きな問題となっていますが、特に本市の場合、「若者」・「女性」の転出が多いため、ますます少子化に歯止めがかからず、結果的に高齢化が進んでいます。

この背景には、県内で若者や女性が働こうとする場合の賃金の低さが大きな要因であると考えます。（次ページへ続く）



〔3月定例会での一般質問（2020.3.5）〕

(前ページからの続き)

【厚生労働省 2019賃金構造基本統計調査結果(初任給)】

区 分	岩手県	東京都	宮城県
大卒男子	191.2 (85.3)	224.1 (100.0)	207.5 (92.6)
大卒女子	196.2 (90.7)	216.2 (100.0)	206.5 (95.5)
高卒男子	153.9 (87.0)	176.9 (100.0)	166.8 (94.3)
高卒女子	146.2 (81.1)	180.2 (100.0)	158.9 (88.2)

※上段：金額(千円)、下段(東京=100)

上の表を見てください。

厚生労働省の調べによると、本県の新規学卒者の初任給は、東京を100とした場合、大卒の男性が85.3であり、女性について見ると大卒は90.7ですが、高卒はなんと81.1でした。

また、高卒女子は、全国で沖縄に次いで下から2番目という実態が明らかになりました。

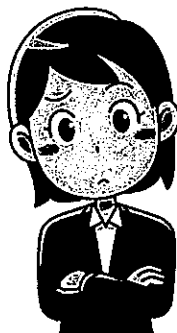
一般質問では、「やりがいと魅力を感じられる仕事は、賃金・労働条件に大きく左右される。その中でも初任給の引き上げは重要な一つの手立てであると考え。とりわけ中小事業所で働く者の初任給を積極的に引き上げるため、市として積極的な支援が必要だ」と市の考えを質しました。

これに対し、市当局は、「大都市圏との賃金格差の拡大は問題と受け止めているが、賃金決定は各事業所の経営状況によって決定されるものだ」と答弁しました。

「最低賃金」の格差も大きい中で、企業のガンバリだけでは限界があります。

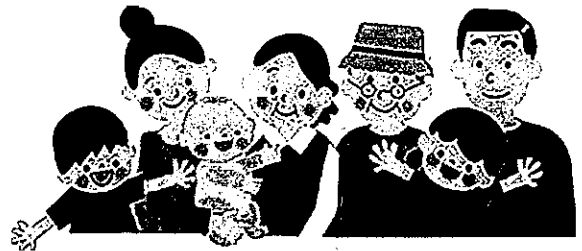
特に、地方の経済を支えている中小企業の人材確保は大変厳しいのが実態です。

優秀な人材を確保するためにも、大都市や大企業との賃金格差是正に向け、中小企業の経営基盤強化など、市の積極的な支援の取り組みが必要です。



2019年12月定例会一般質問

②国民健康保険制度について



国民健康保険制度は、主に自営業者などによって支えられている健康保険制度です。

当市では55,000人を超える方々(19.1%)が加入しており、加入者から納められている「国民健康保険税」の年間の総額は53億8千万円余りに上っています。

宮古市では、子育て支援充実の一環として、今年の4月から、国民健康保険税の「子どもの均等割減免」を実施しており、「18歳以下の子どもの均等割額が全額減免」となります。(最高で子ども一人当たり25,400円減免)

一般質問では、宮古市の事例を挙げながら、「当市においても、子育てに奮闘する自営業者を支援するため、特にも農林業への就労者の確保を進めるために、「子どもの均等割減免」を実施する考えはないか」と、質しました。

これに対し、市当局は、「医療費給付の増大などで、国保制度の財政基盤を安定させることを優先させているため、こども均等割減免を実施する考えは今のところない」と答弁しました。

また、「病院などで子どもが受診する場合の、窓口で支払う一部負担金の助成について、現在、中学生まで助成を「高校生」まで拡大する考えはないか」と市の考えを質しました。

これに対し、市当局は、「2018年度から中学生まで助成を拡大したばかりであり、すぐに高校生まで拡大するのは困難」と答弁しました。



2019年12月定例会一般質問

③自殺予防対策について

市では、自殺対策基本法に基づき、2018年12月に「盛岡市自殺対策推進計画」を策定しました。

2012年から2016年までの5年間における「若年層男性の平均自殺死亡率」は、本市の平均は29.28人（人口10万人対）であり、岩手県26.86人や全国19.50人より高い傾向にあります。

また、中高年層全体と中高年層女性の平均自殺死亡率も全国・岩手県平均より高い傾向にあります。

【自殺の原因・動機 2012～2016 人・%】

原因・動機	盛岡市(%)	岩手県(%)	全国(%)
健康問題	100 (25.0)	668 (31.5)	63,029 (39.7)
経済生活問題	43 (10.8)	227 (10.7)	21,335 (13.4)
家庭問題	42 (10.5)	237 (11.2)	18,474 (11.6)
勤務問題	39 (9.8)	143 (6.7)	11,087 (7.0)

自殺の原因・動機を見ると、当市は県や全国と比して、「勤務問題」の回答者が多いのが特徴です。職場の「働きずらさ」＝生きずらさとなって、最終的には自殺へと結びつく「負の連鎖」を断ち切る必要があります。

一般質問では、「職場では人員不足もあって、「働き方改革」が進んでいない中、セクハラ（セクシャルハラスメント）やパワハラ（パワーハラスメント）などもあり、なかなか職場の上司に悩みを相談できない人も多い。中小企業の事業主と労働者に対する自殺予防のためのきめ細かな対策が必要だ」と市の考えを質しました。

これに対し、市は「自殺予防に向け、各相談機関がしっかり連携をとっていききたい。相談窓口の周知を積極的に取り組んでいききたい」と答弁しました。

2020年3月定例会一般質問

①まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)について

〔盛岡市の出生数の目標数値(案)〕

年次	2014	2016	2018	2024 目標
出生数	2,476	2,379	2,245	2,184

上の表を見てください。

当市の出生数は2000年をピークに減少を続けています。最近5年間で見ても、人口減少率（△1.65%）を上回る勢い（△9.33%）で、残念ながら減少を続けています。

先頃、当市は「第2次まち・ひと・しごと創生総合戦略(案)」の策定作業を進めています。この戦略案では、出生数を2018年（2,245人）よりもさらに9.73%引き下げて「2,184人」に設定する内容となっています。

一般質問では、少子化に歯止めをかけたため、総合戦略(案)に掲げる「若者・女性をひきつけるしごとの創造」について、特に、就職「氷河期」世代（30代後半から40代後半）に対する積極的な就労支援の必要性について質しました。

全国の自治体では、積極的に都市部にいる「就職氷河期世代」を対象にして、積極的に任用する動きが加速してきています。

そこで、質問では、当市における就職氷河期世代の任用拡大に向けた検討状況と、都市部の大学生らが地方で働きながら短期滞在する「ふるさとワーキングホリデー」の取組み状況について質しました。

これに対し、市は「就職氷河期世代ばかりではなく、社会人経験者の任用に積極的に取り組んで



いる。ワーキングホリデーについては、参加者の募集は県が担当していることから、県と連携して女性参加者の確保にも取り組んでいききたい。」と答弁がありました。

2020年3月定例会一般質問

②中山間地域の農業振興(米生産)について

国は、一般家庭用よりも低価格帯中心である中食(コンビニ、スーパー、弁当・給食用)や、外食(牛丼、回転寿司等のファーストフード、ファミリーレストラン、ホテル用)に供される需要の増大が見込まれることから、家庭内食用よりも業務用米の生産拡大に力を入れています。

岩手県でも、中食・外食用の米の販売割合が47%であり、全国でも10位となっています。全国的にみると群馬県が69%、栃木県が65%、福島県が61%と6割を超えています。

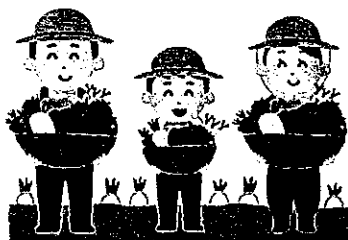
【中食・外食向けの販売割合が高い上位10県】

29/30年		28/29年		27/28年	
1	群馬 69%	1	群馬 65%	1	栃木 67%
2	栃木 65%	2	福島 65%	2	福島 64%
3	福島 61%	3	岡山 63%	3	岡山 60%
4	山口 59%	4	栃木 63%	4	山形 59%
5	山形 53%	5	宮城 57%	5	熊本 58%
6	岡山 52%	6	山口 56%	6	山口 57%
7	埼玉 50%	7	山形 55%	7	群馬 56%
8	宮城 47%	8	佐賀 55%	8	宮城 53%
9	青森 47%	9	岩手 52%	9	佐賀 50%
10	岩手 47%	10	青森 51%	10	香川 49%

資料：農林水産省

一般質問では、本市における中山間地域の米生産農家の所得確保に向けて、中食・外食用の米の販売拡大に向けた対応状況について質しました。

これに対し、市は「中山間地域の米生産農家を支援するために、中山間地域等直接支払制度を活用して、耕作不利な農用地の維持管理や農業生産活動を継続的に行う集落や個人に対して助成している。また、10a当たりの収量、いわゆる「単収」が少なく、米だけでの所得確保は難しいことから、水田活用の直接支払交付金を活用して、中山間地域で多く作付けされている飼料用トウモロコシ等の本作化や、産地交付金を活用して、中山間地域に適した農作物の栽培に取り組んでいる。」と答弁がありました。



2020年3月定例会一般質問

③米粉用米・飼料用米の生産拡大にむけて

日本では、年間一人当たりのコメの消費量は、昭和38年の118.3kgをピークに減少を続け、平成29年では54.2kgにまで落ち込んできています。



世界的には、アレルギーの対応などで、「グルテンフリー」の食材のニーズが高まっています。このため、米粉用米や飼料用米の生産拡大にむけた本市の対応状況についても一般質問で質しました。

米粉用米・飼料用米を生産する農家には、「水田を活用した直接支払交付金」制度があり、10a当たりの収量、いわゆる「単収」に応じて5.5~10.5万円と交付金が交付されますが、単価が8.0万円を超えないと採算ベースとされないとも言われています。

しかし、中山間地域では採算ベースを確保するのはかなりハードルが高いのが実態です。

そこで、本市における中山間地域の生産状況に質しました。

これに対し、市は「本市において基準となる標準単収値は、令和元年産米では10アールあたり571キロとなっている。農業者から標準単収値が地域の実情を反映していないのではないかとという意見もあり、標準単収値の見直しについて要望をしているところだ。

中山間地域において8万円を超えて交付金を受給している飼料用米等の生産者は、玉山地域のみ126経営体となり、うち8万円を超えて交付金を受給している生産者は87経営体となっている。」と答弁がありました。

この答弁に対し、「交付金制度の骨格は、国が設計しているものであり、地域の実情を反映し、中山間地域の所得確保に向けて交付金制度の見直しをはかるよう国に強く要望すべきだ」と要請しました。

市政クラブ 行政視察報告

昨年11月6日～8日にかけて、私が所属する会派「市政クラブ」(幹事長：中村とおる市議)の議員8人で、行政視察に行ってきました。

今回の視察のテーマは、以下の通りです。

- ①小水力発電による「むらおこし」
(岐阜県郡上市白鳥町石徹白(いとしろ)地区)
- ②スポーツによる地域活性化(東京都町田市)
- ③性的少数者に対応した公立中学校の制服の自由化(千葉県柏市)

小水力発電による「むらおこし」

岐阜県郡上市白鳥町石徹白(いとしろ)地区は、岐阜県北部の小さな山村集落です。100世帯。人口は200人。うちUIターンが15世帯(15%)51人(25.5%)。で、都市圏からの移住世帯であり、地域住民が力を合わせて、内外へ地域の魅力を発信しています。もともと白山信仰と関わりが深く、「白山中井神社(西暦82年～)」



【農業用水路に設置された発電用水車】

の氏子の集落として古くから続いてきました。

今から60年前には人口が1200人余りありましたが、その後減少を続け、限界集落になるギリギリのところ、平成15年(2003年)、地元の建設業者が中心となり、むらおこしのNPO法人を設立しました。

また、平成19年、岐阜市のNPO法人が「小規模水力発電」をむらおこしの起爆剤にと、社会実験を実施して、県内外から注目されるようになりました。

神奈川県、岐阜県、愛知県などから、30～40代の転入者が多く、単身も夫婦も家族もいます。地元の小学校も転入者のおかげで一時は児童が4人まで減りましたが、現在在籍する児童は9人。今後で18人まで増える予定です。

農業用水路に設置した4基の小型の発電機で区内の街灯などの電力を賄っています。

小規模発電については、当市で過疎化が進んでいる中山間地域の人口減少対策、まちおこしにもつながるヒントを学ぶことができました。

スポーツによる地域活性化

東京都町田市は、サッカー「FC町田ゼルビア」(J2)のホームタウンです。2014年、プロサッカーJリーグをまちおこしに繋げていこうと、収容能力1万人超の立派なスタジアムを整備しました。

「FC町田ゼルビア」には、熱心なサポーターが市内外に5000人程度おり、試合の応援はもちろん、市街地の活性化にも取り組んでいます。当市においては、3月定例会で南公園球技場(サッカー場)のナイター設備の整備費が補正予算(約7億4千万円)が可決されました。

「グルージャ盛岡」(J3)のホームスタジアムとして整備される新サッカー場や、県と共同で整備を予定している「盛岡南公園野球場(仮称)」の建設も予定されています。

当市の1.5倍の人口を持ち、プロスポーツを核として「交流人口」を増やす取り組みや、市街地の活性化など、町田市の積極的な取り組みは、大いに参考となるものでした。



【市庁舎ロビーにあるのぼり】

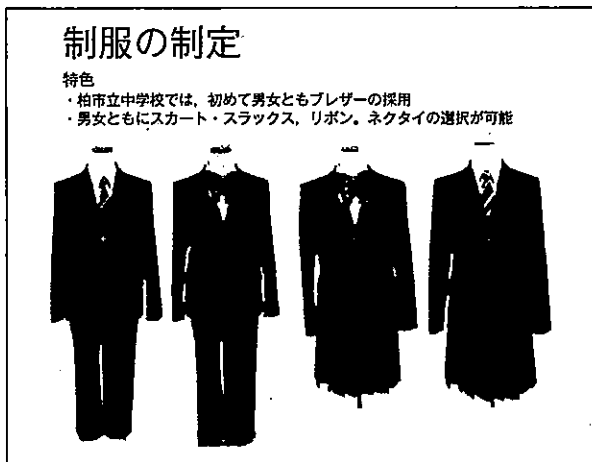
「性的少数者に対応した学校制服の自由化」



千葉県柏市の「柏の葉中学校」は、市の新たなベッドタウンにできた開校2年目の新しい市立中学校です。

制服は、開校前年度の9月にアンケートを実施。その際、「LGBT」（セクシャルマイノリティ）の生徒に配慮して、女子もスラックスが選択できる制服にする方向でメーカーにデザインを依頼しました。

そして、11月に第2回検討委員会、児童・保護者による投票の結果、制服を決定しました。



上の写真の通り、男女ともにスカート・スラックス、リボン・ネクタイの選択が可能となっている点は先駆的です。

在校生の状況は、女子50人中27人がネクタイを着用しているとのことでした。さらには女子のスラックスは冬季に3人ほど実績があったとのことでした。

また、入学前に匿名による電話で「息子がネクタイを締めることに抵抗を感じており、リボンを着用しても良いか？」と問い合わせがあったそうですが、男子でリボンの着用の実績は未だないそうです。

当市は、県内唯一の市立高校をもっており、LGBTの生徒への配慮など、人権教育を率先して取り組んでいくためにも、非常に参考となる事例だと感じました。

「新型コロナ」対策で国に要請

世界中で猛威を振るっている「新型コロナウイルス感染症」。未だ当市では感染者が確認されていませんが、（3月20日現在。）国内でもマスクや消毒液の確保はもちろんのこと、就職内定の取り消しや、日常生活の行動制限など、「出口」が見えない危機的な状況が続いており、皆様の不安も大きいものと存じます。

こうした中、私が所属する会派「市政クラブ」として、先日、「新型コロナウイルス感染症に係る補正予算を求める要望書」を県内に事務所のある国政政党に提出しました。

その主な内容は以下の通りです。

1. 2025年プライマリーバランス黒字化目標にこだわらず、リーマンショック時を上回る補正予算を編成していただきたい。
2. 大規模減税を実施していただきたい。
3. 地方税の減税を行う場合、その歳入欠損分は国の責任において補填を行うこと。
4. 被雇用者に以下の休業補償を行っていただきたい。
5. 緊急雇用による雇用拡大（マスクの製造やホームヘルパー等）
6. 自治体に雇用景気対策特別交付金を支給していただきたい。
7. 不況が長期化し生産活動の縮小が著しい場合、ベーシックインカム（全国民に対する最低所得保障のための現金給付）の導入も考慮に入れていただきたい。

「新型コロナウイルス感染症」に対する市政へのご意見・ご要望をお寄せください。

